

## 真のスキンケアの目標は根本的な問題の解決 -消費者と企業のギャップ-

なぜ多くの人々は理に合わないスキンケアを続け、化粧品会社はその商品を市場に出し続けるのか、それにはいろいろな理由があります。スキンケアとは、自分自身のケアであり、これは一時的な効果ではなく、根本的な問題を解決するためのケアと同時に、自分を表現する手段でもあります。

多くの人々は一時的な効果を求め、自己満足のためにスキンケア製品を使用していますが、本来の目的はそれではありません。真のスキンケアの目標は、根本的な問題を解決することです。

しかし、スキンケアの目的と現実の間には大きなギャップが存在します。企業はビジネスのために一時的な効果のあるアイテムを製造し、消費者はその場の満足感のためにそれを使用しています。

### 1. 企業側:

経済的な理由が主な要因です。短期的な効果が見えるケア商品は、消費者に繰り返し購入されやすく、企業にとって収益性が高いです。一方で、根本的な解決を目指す商品は、研究や開発に多くの時間とコストがかかります。このため、その投資が回収できるかどうか不確実であり、企業にとってリスクが高いと判断されることがあります。

### 2. 消費者側:

消費者自身のスキンケアに対する理解不足や、多くは、スキンケアについて十分に学ぶ機会がなく、正しい知識を持っていません。このため、多くの人々は、すぐに効果を感じたいと思うため、短期的な結果が見えるケアに頼りがちです。

スキンケアとは、自分自身のケアと同時に、自分を表現する手段でもあります。真のスキンケアの目標は、根本的な問題を解決することです。

企業側・消費者側の両方から、根本的な解決を求める声ももっと出てくるのが重要です。それによって、スキンケアの未来はより明るく、真の効果をもたらすアイテムが普及します。